

第2回 議会活性化検討特別委員会 会議録

日 時 令和4年11月10日(木曜日) 午前10時59分 ～ 午前11時31分
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 戸匹 映二	副委員長 伊藤 淳	
委 員 川辺 隆	委 員 匹田久美子	委 員 内藤 康弘
委 員 大塚 州章	委 員 武生 博明	

欠席委員の氏名

(な し)

オブザーバー

議 長 梅田徳男

説明のため出席した者の職氏名

(な し)

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英	次長 後藤秀隆	書記 高橋悠樹	主査 大井智香子
---------	---------	---------	----------

傍聴者

(な し)

会議に付した事件

1. これまでの議会活性化・議会改革の取り組みについて
 2. 各検討事項の現状と課題等について
-

午前10時59分 開議

○議長（梅田徳男）

協議事項に入る前に、議会基本条例の検討課題に対する考え方について。今後、この特別委員会を進めていくために、議長案としてたたき台を提示し、委員より意見を頂きたい。

○委員長（戸匹映二）

本日の委員会は、今後の委員会運営に向け、これまでの当市議会における各種取り組みと、現状および課題について、皆さんに把握して頂くため、事務局より説明を受けたと思う。

協議事項１．これまでの議会活性化・議会改革の取り組みについて

◎局長（林 昌英）

配付資料に基づき説明 質疑なし

協議事項２．各検討事項の現状と課題について

◎書記（高橋悠樹）

配付資料に基づき説明 質疑なし

○委員（川辺 隆）

先例及び申し合わせと基本条例との関連性について留意して審議していく必要がある。罰則はないが、条例が先行して申し合わせが軽視されることのないようお願いしたい。

○委員長（戸匹映二）

本日は概略だけとなるが。今回の検討委員会で決めたことを、どういう形で効力を持たせるのか。また、申し合わせ等と、どのように整合していくのか。そこは、きちんと詰めていかないといけない。

この検討委員会で実施する内容を作ったけれど、それが実際に実行されるのか、されないのか。例えば、されない場合にルール違反になるのか、ならないのかとか。そういうところもしっかり協議をしていかないといけないと思う。あとは、その内容を明文化していくのかどうか。そういうところも、合わせて考えていかないといけないと思っている。

それと、当委員会で決まったことは最終的に議場で報告するが、議会運営に関わることであれば、議会運営委員会にも、どこまで諮っていく必要があるのか。その辺りも考えていきたい。

○議長（梅田徳男）

B C Pと既に運用を開始した反問権については、当委員会ではなく議会運営委員会で協議することになっている。

○委員長（戸匹映二）

次回は12月定例会中に開催したい。

午前11時31分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定を準用し、ここに記録を作成する。

令和4年11月10日

議会活性化検討特別委員会

委員長 戸匹映二